



赤ちゃんと家族に寄り添う

産科医療について

VOL.3

より精度の高い検査によって
妊娠中・分娩時・出産後の
負担をできるだけ少なく！

「初期胎児ドック」って どんな検査？精度は？

出産年齢や流産の経験、家系内の遺
伝などにより、胎児の健康に不安を抱
えているママは多く、出生前診断を希
望する方は年々増えてきています。し
かし、「いつした中で」「じゃあどの検査を
受ければいいのか？」と迷われるママも
少なくありません。

前回、胎児の臓器や頭蓋、脳の形成、
手足、骨の形成、血流、胎盤の状態など
から、染色体異常、遺伝子異常をはじめ
様々な病気についてスクリーニング
(選別)が可能な「初期超音波検査」
と、母体血清マーカーを組み合わせた
「オスカー検査」のことをお話ししま
した。当院ではこの2つを組み合わせた
「初期胎児ドック」を行っています。大
人の病気も超音波やCT、MRI、血
液検査など様々な方法で治療へとつな
げていきますが、これは胎児において
も同様です。超音波検査の場合、形状
を細部までチェックしたうえで血液検

査を行うことで、より精度を高めるこ
とができ、それが妊娠13週までの早期
にわかります。「初期胎児ドック」では、
数日後に結果をお伝えできるので、2
週間かかるNIPTより早く安心でき
ます。加えて、「初期胎児ドック」の
陰性結果の精度は99.98%と、高額な
NIPTの99.99%に遜色なく、しかも
より多くの情報が得られます。仮に結
果が陽性であっても「絨毛染色体検
査」や「羊水染色体検査」で確定診断
を行い、超音波精密検査でもしっかり
経過を診ていくことができます。大切
なのはしっかりとした情報を得ること。
それがあれば、お腹の中の赤ちゃん
がいまどんな状態なのか、異常がみら
れるなら今後どのように治療していけ
ばいいのかをしっかりと考えていくこと
ができるのです。

計画的な分娩も可能に

精度の高い検査結果は、妊娠中、分
娩時、出産後のそれぞれに対して注意
深い観察と早めの判断を可能にし



兵頭 麻希院長

県立広島病院、県立安芸津病院、
土谷総合病院、広島大学病院などの
産婦人科を経て、2019年5月に「母
と子のまきクリニック」開設。日本
産婦人科学会認定産婦人科専門
医・指導医 / 日本人類遺伝学会認
定臨床遺伝専門医・指導医 / イギ
ス胎児医学財団認定資格ほか。

す。特に胎児に異常がみられる場合は
分娩に耐える力が弱かったりするた
め、分娩後にも病気を管理できる施設
を選ぶことが重要です。また、病気に
よっては帝王切開の方が適した場合も
あるため、この予定も余裕をもって立
てることができます。近年、こうした
ケースの予後も良くなっており、その
原因のひとつとして、「出生前診断の広
がりによって計画的な分娩や治療が可
能になった」ことが考えられます。

ただでさえ大変な子育てです。赤
ちゃんが病気を持って生まれた場合の
精神的なストレスはより大きなものに
なってしまいます。だからこそ、検査を
受け予測を立てることが、そのストレ
スを軽減してくれるはずです。病気が
あってもなくても夫婦にとってかけ
がえのない命です。当院では、この命を
守る最大限のサポートをさせていただきます。
は、ひとりひとりの赤ちゃんご家族と
ゆつくり向き合っていきますので、ど
んな不安も気軽に相談ください。

母と子、すべての女性と 家族の幸せを育むためのクリニック

産科、婦人科領域の一般診療に加え、
「遺伝医療」を専門とした診療を行います。

母と子のまきクリニック
tel.082-264-1105

広島市南区京橋町2-24 ロイヤルエイト広島駅前3階

母と子のまきクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30	●	●	●	●	●	●	●
13:30~18:00	●	●	●	●	●	●	●

※受付時間：午前12:00まで 午後17:30まで
※休診日：水曜日・日曜日・祝祭日・第3土曜日

